

令和7年度 一般財団法人宮城県公衆衛生協会研修会

- 1 テーマ：「健康日本 21 やスマートみやぎ健民会議の取組と今後を展望する」
- 2 日時：令和7年12月8日(月)13:30～16:45 終了予定
- 3 会場：仙台ガーデンパレス（ハイブリット形式；対面形式とオンラインZoom形式）
- 4 目的：本研修会は、国の健康増進計画である「健康日本 21」、宮城県の「みやぎ 21 健康プラン」および「スマートみやぎ健民会議」を軸に、地域における健康づくり施策の現状と課題を整理し、今後の展望を共有することを目的とする。基調講演では、健康増進施策の全体像や最新の動向について専門的な知見を得るとともに、事例紹介を通じて県内の実践的な取組を学ぶ。さらに、全体討論では行政・専門家・実務者の多様な視点から意見交換を行い、地域特性を踏まえた健康づくり活動の深化と発展の方向性を探る。本研修会を通じて、行政、医療・保健関係者、地域住民が協働しながら持続可能な健康社会を構築していくための基盤を強化することを目指す。

5 内 容

研修テーマ『健康日本 21 やスマートみやぎ健民会議の取組と今後を展望する』

総合司会 目時 弘仁 東北医科薬科大学医学部 衛生学・公衆衛生学教室 教授

- ◇ 基調講演 『健康日本 21 (第三次) のポピュレーション戦略～誰一人取り残さない健康づくりとは～』 辻 一郎 東北大学名誉教授
東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野
客員教授
- ◇ 取組事例Ⅰ 『登米市の健康づくりの取組』 登米市市民生活部健康推進課
- ◇ 取組事例Ⅱ 『イオン東北株式会社の健康づくりの取組』 イオン東北株式会社
- ◇ 取組事例Ⅲ 『アクサ生命保険株式会社の健康づくりの取組』 アクサ生命保険株式会社
- ◇ 全体討論 司会 目時 弘仁 東北医科薬科大学医学部 衛生学・公衆衛生学教室 教授
辻 一郎 東北大学名誉教授 東北大学大学院公衆衛生学客員教授
登米市市民生活部健康推進課
イオン東北株式会社 経営企画本部エリア政策部
アクサ生命保険株式会社 仙台支社
宮城県保健福祉部健康推進課

- 6 参加対象：宮城県内の公衆衛生関係者及びテーマに関心のある県民の方
- 7 参加費：無 料
- 8 申込方法：申込書は当協会ホームページ(<https://www.eiseikyokai.or.jp>) 公衆衛生情報みやぎからダウンロードできます。又、本研修会はオンライン併用のハイブリット形式のため、Email のみの申し込みとさせていただきますのでご注意願います。
- 9 定 員：会場 50 名、オンライン 200 名（定員になり次第締め切ります。）
- 10 申込締切日：令和7年11月27日(木)
- 11 参加方法：会場参加の場合、「聴講券」を12月4日までに、E-mail 又は FAX にて送信いたします。当日お持ちください。オンライン参加の場合、申込時のメールアドレスに参加者登録用 URL を開催前日までに送信いたします。URL から氏名およびメールアドレスを事前登録願います。後に登録いただいたメールアドレスに開催 URL を送信いたします。
- 12 主 催：一般財団法人宮城県公衆衛生協会
- 13 共 催：宮城県公衆衛生学会
- 14 後 援：宮城県、仙台市

お問い合わせ

〒981-3111 仙台市泉区松森字堤下7番地の1
一般財団法人宮城県公衆衛生協会
TEL：022-771-4722 FAX：022-776-8835
E-mail：jouhou@eiseikyokai.or.jp
担当：総務部 伊藤

申 込 書

※必要事項を御記入の上、本申込書を E-mail に添付してください。

送信先：一般財団法人 宮城県公衆衛生協会 総務部

E-mail : jouhou@eiseikyokai.or.jp

「令和 7 年度研修会参加申込書」

申込日：令和 7 年 月 日

勤務先		
住 所	〒	
連絡先	TEL :	FAX :
E-mail		
参 加 者	部 署・役 職	氏 名

御記入いただいた個人情報は、主催者のみで保管し、本人の許可なく第三者に開示・提供いたしません。
なお、個人情報保護法により、出席者名簿の配布はいたしませんので、御了承下さいますようお願い申し上げます。